

だよいん



連携部だより 第3号
平成30年6月21日
小田原養護学校
連携部 添田



6月9日（土）県西地区みんなのつどい<小田原アリーナにて>

県西地区の障害児・者とその家族、団体、施設等の職員および地域の人々が集まり、ともに体を動かして楽しい一日を過ごしました。小田原養護学校からは、12家族と教員合わせて46名が参加しました。光海学園やわらべの杜の参加で本校児童生徒も多く、お互いに応援する姿もありました。また福祉施設の参加で、多くの卒業生との再会場面も多く、みんなの笑顔でいっぱいでした。校長先生はじめ見に来てくれた先生方、応援ありがとうございました。



<2 準備体操>
高等部3年生の二人が全体リード!



<3 お出かけリレー>



<5 パン食い競争>

<11 家族・職員リレー>
仮装してのリレー「ゆかいな仲間たち」



<10 酒匂の川渡しリレー>

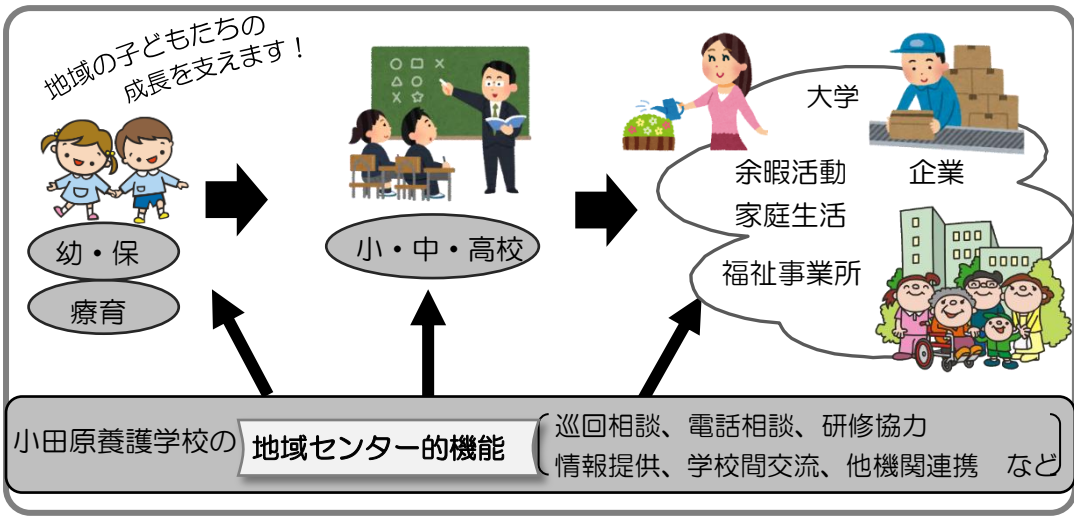


<9 綱引き>

他にも、玉入れ、ダンスタイム、応援合戦など小学部から高等部まで、そしてA部門もB部門も楽しめる競技がいっぱいでした。来年度も同じ時期に開催予定です。皆様、ふるってご参加ください。

おだよりの『地域センター的機能』のご紹介

養護学校がこれまで培ってきた専門性を活かして、地域への支援を行っています。



校内の教育相談

連携部は、地域への支援だけでなく、校内の支援も実施しています。

- ・保護者からの相談
- ・児童生徒本人からの相談
- ・担任からの相談
- ・校内ケース会議
- ・外部機関との連携

などを行っています。



お気軽にご活用ください
TEL 37-2758

福祉制度説明会

6月13日小田原市障がい福祉課の方を講師に招き実施しました。

内容としては、

- 1 ☆身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の3つの手帳
☆障害児者のための経済的支援⇒ ■国や県から支給される手当関係 ■障害年金
☆「医療」にかかわる支援 ☆公共交通機関などの割引
☆その他の支援⇒ ■税金の控除・減免
- 2 ☆障害福祉サービスの移り変わり（措置制度⇒支援費制度⇒障害者自立支援法⇒障害者総合支援法）
☆障害者総合支援法の一部改正について（概要）
- 3 ☆障害者総合支援法の仕組み・児童福祉法（障害児支援）の仕組み
☆サービス利用開始までの流れ ☆サービス利用にかかわる負担額
☆地域生活支援事業のサービス（移動支援・日中一時支援・訪問入浴サービス事業）
☆補装具費・日常生活用具費
- 4 ☆児童から大人のサービスへ
☆養護学校3年生のサービス切り換えの動き…についてです。



在学中に使えるサービスとしては、●放課後等デイサービス、●移動支援、●日中一時支援、●訪問入浴事業 などがあります。自治体によっても違いがある場合もあるので、サービスの利用をされたい場合は、まずはお住まいの市役所・町役場に行ってください、「サービスの利用相談」をしてください、ということでした。説明会資料もありますので、ご覧になりたい方は進路担当までご連絡ください。

<情報提供：放課後等デイサービス>

新 つぼみ（平成30年5月開所）

住所：開成町みなみ5丁目6-3

TEL：0465-83-3272

あなたの「あったらいいな」が
「あってよかった」を理念に。

「地域でともにいきる」を目指して。



<情報提供：公開講座『介護予防キャラバン』>



講演『シルバーリハビリ体操の紹介』

日時：7月22日（日）10:00～11:30（受付9:30～）

会場：小田原市民会館 小ホール

講師：山田貴之（神奈川県理学療法士会 地域包括ケア推進委員会 社会福祉法人 秀峰会）

<主催：（公社）神奈川県理学療法士会>

<情報提供：療育セミナー>

テーマ：地域の中で人と人をつなぐ

～豊かな発達を育むために私たちができること～

日時：8月4日（土）13:00～16:00（受付12:30～）

場所：おだわら総合医療福祉会館 4階ホール

講演：講師

横田俊一郎（横田小児科医院 院長）

大友崇弘（地域支援センターひまわり センター長）

佐藤隆一（小田原市立病院 理学療法士）

伊藤光子（神奈川県重症心身障害児（者）を守る会 会長）

高橋真理子（一般社団法人 星つむぎの村共同代表）

*当日、お話に加えて、移動式プラネタリウムを上演してもらう予定です。

*参加費無料・事前申し込み不要です。

*一般、ご家族、保健、医療、福祉、教育等の関係者、学生など興味関心のある方は是非ご来場ください。

<主催：（公社）神奈川県理学療法士会>

福祉施設・事業所合同説明会

日時：7月9日（月）

7月10日（火）

（予定）10:00～12:00・13:00～14:30

場所：視聴覚室

「だよりん2号」でお知らせしたとおり、7割ほどの進路先が福祉（+就労支援）施設となっています。その施設や事業所の方に来ていただき、どんな内容・特徴があるかなどお話ししていただきます。進路を検討するときに、すべてを見学するのは難しいかと思えます。概要を知るよい機会かと思えます。ご参加をお待ちしています。

